

床暖房 施工時に関するチェックリスト

Youほっと

| No. | 内容 | チェック |
|-------|--|--------------------------|
| YD-1 | 土足部には使用できません。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-2 | 床暖房パネルを壁、キッチン、家具などの下には敷設しないでください。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-3 | 木質床材の張り方向は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-4 | コントローラは若干の動作音がします。寝室の枕元など動作音が気になる場所への取り付けはお避け下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-5 | コントローラのA面、B面設定は要望通りとなっていますか。（コントローラがMIW560、MIW0403Cの場合及び熱源機がガス会社製ボイラーの場合は除く） | <input type="checkbox"/> |
| YD-6 | 本システムの壁厚は100mmとして作図されます。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-7 | 異なる床暖房パネルを同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-8 | 床暖房パネルは構造上温まりにくい部分があり、パネル端部はヒーターが入っていないのでパネル中央部に比べて温度が低くなります。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-9 | 木質床材の張り出し基準は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-10 | 使用可能な対象施設は、一般住宅およびそれに準じる居住施設です。 | <input type="checkbox"/> |
| YD-11 | 下地は、根太組合板下地専用です。根太 + 12mm合板または大引き + 24mm以上の合板（根太レス工法）に対応します。（直貼工法、二重床工法にはご使用いただけません） | <input type="checkbox"/> |

床暖房 施工時に関するチェックリスト
フリーほっと

| No. | 内容 | チェック |
|-------|--|--------------------------|
| FD-1 | 土足部には使用できません。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-2 | 床暖房パネルを壁、キッチン、家具などの下には敷設しないでください。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-3 | 木質床材の張り方向は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-4 | コントローラは若干の動作音がします。寝室の枕元など動作音が気になる場所への取り付けはお避け下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-5 | コントローラのA面、B面設定は要望通りとなっていますか。（コントローラがMIW560、MIW0403Cの場合及び熱源機がガス会社製ボイラーの場合は除く） | <input type="checkbox"/> |
| FD-6 | 本システムの壁厚は100mmとして作図されます。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-7 | 異なる床暖房パネルを同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-8 | 床暖房パネルは構造上温まりにくい部分があり、パネル端部はヒーターが入っていないのでパネル中央部に比べて温度が低くなります。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-9 | 仕上げ材の種類（木質床材、クッションフロアーなど）は確認しましたか。仕上げ材の種類によっては対応できない場合があります。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-10 | 使用可能な対象施設は、一般住宅およびそれに準じる居住施設、高齢施設、幼稚園、オフィス、クリニック等です。（詳細はカタログをご参照ください。） | <input type="checkbox"/> |
| FD-11 | 床張り方向とパネルの方向は直角方向です。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-12 | 直貼工法の場合、使用できるのは200Vタイプのみです。 また、階下が駐車場など外気に面するコンクリート床には施工できません。 | <input type="checkbox"/> |
| FD-13 | コネクター部は温まりません。周辺部分と接するような方向に配置することをお勧めします。 ※長さ方向に3枚以上連続して配置した場合は非昇温部が発生する旨、お客様にお伝えください。 | <input type="checkbox"/> |

床暖房 施工時に関するチェックリスト

You温すい

| No. | 内容 | チェック |
|-------|---|--------------------------|
| YU-1 | 土足部には使用できません。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-2 | 床暖房パネルを壁、キッチン、家具などの下には敷設しないでください。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-3 | 木質床材の張り方向は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-4 | コントローラは若干の動作音がします。寝室の枕元など動作音が気になる場所への取り付けはお避け下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-5 | コントローラのA面、B面設定は要望通りとなっていますか。（コントローラがMIW560、MIW0403Cの場合及び熱源機がガス会社製ボイラーの場合は除く） | <input type="checkbox"/> |
| YU-6 | 本システムの壁厚は100mmとして作図されます。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-7 | 異なる床暖房パネルを同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-8 | 熱源機の位置は正しく設定しましたか。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-9 | 熱源機設置階と床暖房パネル設置階は正しく設定しましたか。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-10 | 異なる熱源を同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-11 | 木質床材の張り出し基準は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-12 | 使用可能な対象施設は、一般住宅およびそれに準じる居住施設です。 | <input type="checkbox"/> |
| YU-13 | 下地は、根太組合板下地専用です。根太 + 12mm合板または大引き + 24mm以上の合板（根太レス工法）に対応します。（直貼工法、二重床工法にはご使用いただけません。） | <input type="checkbox"/> |
| YU-14 | 床下で配管を行うために床下に人が潜れる高さが必要です。（目安650mm以上） また、2階には設置できません。 | <input type="checkbox"/> |

床暖房 施工時に関するチェックリスト
フリーほっと温すいW

| No. | 内容 | チェック |
|-------|---|--------------------------|
| FU-1 | 土足部には使用できません。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-2 | 床暖房パネルを壁、キッチン、家具などの下には敷設しないでください。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-3 | 木質床材の張り方向は正しいですか。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-4 | コントローラは若干の動作音がします。寝室の枕元など動作音が気になる場所への取り付けはお避け下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-5 | コントローラのA面、B面設定は要望通りとなっていますか。（コントローラがMIW560、MIW0403Cの場合及び熱源機がガス会社製ボイラーの場合は除く） | <input type="checkbox"/> |
| FU-6 | 本システムの壁厚は100mmとして作図されます。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-7 | 異なる床暖房パネルを同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-8 | 熱源機の位置は正しく設定しましたか。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-9 | 熱源機設置階と床暖房パネル設置階は正しく設定しましたか。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-10 | 異なる熱源を同一物件内に混在すると温まりの差が発生しますので、お勧めしません。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-11 | 仕上げ材の種類（木質床材、クッションフロアなど）は確認しましたか。仕上げ材の種類によっては対応できない場合があります。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-12 | 使用可能な対象施設は、一般住宅およびそれに準じる居住施設です。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-13 | 下地は、根太組合板下地専用です。根太 + 12mm合板または大引き + 24mm以上の合板（根太レス工法）に対応します。（直貼工法、二重床工法にはご使用いただけません） | <input type="checkbox"/> |
| FU-14 | 配管を立ち上げるために床下に100mm以上の高さが必要です。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-15 | ガス会社製ボイラーとの接続はできません。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-16 | 床材の張り方向と小根太は直交方向です。 | <input type="checkbox"/> |
| FU-17 | 配管立上げ部は構造上、温まりが悪いです。周辺部分と接するような方向に配置することをお勧めします。 ※小根太方向に3枚以上連続して配置した場合は温まりが悪い部分が発生する旨、お客様にお伝えください。 | <input type="checkbox"/> |